

平成24年度
実施事業

事務事業名	アイヌ文化普及啓発事業補助金
-------	----------------

区分	No	名称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	3	市民の個性ある文化活動と文化を育む
施策	2	文化の保存・継承
小分類	2	アイヌ文化の振興
主要な施策	3	③市民講座の開催、小、中学校への情報提供
事務事業番号	001	事業開始年度 昭和 58 年度 事業終了年度 平成 - 年度 会計種別 一般会計

部 名	保健福祉部	グループ名	社会福祉グループ
-----	-------	-------	----------

事務事業の概要 《Plan・Do》

目 的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください) アイヌ民族の社会的地位向上、文化の保存・伝承。
	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください) アイヌ文化の普及・啓発のため、アイヌ協会登別支部が事業を推進していく上での運営資金の一部として、補助金を交付し支援する。 主な業務 ・アイヌ文化伝承活動や各種行事の事業実施準備のための電話による連絡業務 ・各地で研修を兼ねて行なうアイヌ民族際、古式舞踊による交流 ・アイヌ民族衣装展で展示する衣装ケース借上げ ・事業実施時に使用する書類の印刷
今 後 の 方 向 性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください) アイヌ民族の社会的地位向上と文化の保存、伝承活動を推進しアイヌ民族の福祉充実に資する。
根 拠 法 令 等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)

事業費（財源内訳）の推移 《Plan・Do》

区 分		単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	200	200	200	200	200
事業費 合計			200	200	200	200	200

指標の推移 《Check》

区 分		単位	区分	23年度 実 績	24年度 実 績	25年度 目 標	26年度 目 標	27年度 目 標
成果 指標	①	人	目標値	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600
			実績値	1,300	923			
	②	目標値						
		実績値						

比較		《Check》
平成24年度実施以前又は実施中に見られた課題、問題点等	左記の解決に向け行った取組や対策、工夫等	
アイヌ協会登別支部は、会員から集めた会費と市からの補助金のみで活動を行っている。そのため、市からの補助金収入が見込めないと活動に支障が出てしまう。	市が補助することで、アイヌ協会の各種行事の情報伝達や、事業実施を円滑に行なうことができるため、アイヌ文化の保存・伝承、アイヌ民族の社会的地位向上に寄与する事ができる。	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について			
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 アイヌ民族の社会的地位の向上や、アイヌ文化の保存伝承活動をしているアイヌ協会登別支部への支援は妥当である。
	<input type="checkbox"/>	② 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	
	<input type="checkbox"/>	③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	<input type="checkbox"/>	④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について			
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/>	① 市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 登別市は、知里真志保や知里幸恵などアイヌ文化の伝承・普及に多大なる功績を残した人を輩出しており、アイヌ文化を後世に継承していくことを支援する事業は、必要性が高い。
	<input type="checkbox"/>	② 市民アンケートの結果から必要性が高い	
	<input type="checkbox"/>	③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	<input checked="" type="radio"/>	④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について			
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 アイヌ民族の各種行事開催に係る準備や情報提供等アイヌ文化の保存・伝承活動を促進するための業務に対する補助のため効率性は高い。
	<input type="checkbox"/>	② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	<input type="checkbox"/>	③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	<input type="checkbox"/>	④ 将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について			
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="checkbox"/>	① 成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 アイヌ語教室、上級刺しゅう教室、アイヌ文化講座の開催等、アイヌ文化の普及により、市民の関心も高まり参加者も増加しているため、成果はあがっている。
	<input checked="" type="radio"/>	② 市民、団体等の声から成果を感じられる	
	<input type="checkbox"/>	③ 目に見える形で成果があがっている	
	<input type="checkbox"/>	④ 成果の把握は困難である	

①担当グループによる評価 《Check》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	アイヌ民族の社会的地位向上とアイヌ文化保存・伝承のため引き続き支援が必要である。
-----------	----------------------	--

②行政評価会議による評価 《Check》

維持	備考
-----------	----

③総合的な評価(当該事務事業の方向性) 《Action》

維持	備考
-----------	----

〔評価区分〕

- ◆拡大 (事務事業の目的を達成するために事業の規模や経費の大幅な変更が必要な事業)
- ◆維持 (事業内容の根幹にかかわる部分については変更せず、不断の点検・検証による効率的な経費の活用や軽微な見直しを行い、継続的に実施する事業又は、事業計画等で予め年次的に実施する事業内容等を定めており、実施年度によって経費や実施個所等に変更が生じる事業)
- ◆改善 (当該事業の目的を達成するために、現状の手段や経費、事業の方向性等、事業の根幹に関わる部分について見直す事業)
- ◆休止 (暫定的に休止する事業)
- ◆廃止 (事業の開始当初から目指していた成果が得られたなど、目的が達成された事業)
- ◆終了 (事業の開始当初から予定していた事業期間が終了した事業)